



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社TVE 上場取引所 東
コード番号 6466 URL <https://www.toavalve.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）奥井 一史
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 管理本部長 （氏名）飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年9月期第3四半期	8,466	26.6	1,129	296.8	1,222	268.0	801	272.0
2023年9月期第3四半期	6,685	21.4	284	—	332	—	215	—

（注）包括利益 2024年9月期第3四半期 1,257百万円（110.4％） 2023年9月期第3四半期 597百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	342.37	—
2023年9月期第3四半期	92.19	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年9月期第3四半期	14,895	11,129	74.7
2023年9月期	14,065	9,965	70.9

（参考）自己資本 2024年9月期第3四半期 11,129百万円 2023年9月期 9,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2024年9月期	—	20.00	—		
2024年9月期（予想）				25.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	10,300	9.6	600	26.0	650	20.6	450	3.4	192.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ― 社 (社名) ―、除外 ― 社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	2,461,600株	2023年9月期	2,461,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	119,270株	2023年9月期	123,967株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	2,340,411株	2023年9月期3Q	2,336,426株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	11
受注の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2023年10月1日から2024年6月30日まで）におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、民間の設備投資や雇用環境、所得環境には改善がみられましたが、個人消費は持ち直しに足踏みがみられます。また、為替の変動や世界的な金融引き締め、資源価格の変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に鋳鋼製品の製造事業や、原子力発電所（以下、「原発」）における設備の保守や電気設備工事などを展開しております。

バルブ事業の中核である原発向けビジネスは、東日本大震災の津波による東京電力福島第一原発事故以降厳しい状況にありましたが、地球温暖化問題から、世界規模でグリーン・トランスフォーメーション(以下、「GX」)実現に向けた取り組みが進む中、国内においては、2023年2月に閣議決定された「GX実現に向けた基本方針」において、原発は、電力の安定供給やカーボンニュートラル実現に向けた脱炭素のベースロード電源としての重要な役割を担うとされ、安全性の確保を前提に、原子力の活用の方針が明示され、今後も更なる原発再稼働が予定されており、また、新たな安全メカニズムを組み込んだ次世代革新炉の開発も進んでおります。もう一方の主要納入先である火力発電所につきましても、GX実現に向けた取り組みが進む中、従来の石炭などの化石燃料を使用した発電から、水素やアンモニアなどの非化石燃料を使用した発電へのシフトが見込まれております。

このような環境の中、2024年7月8日に開示いたしました『資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について』におきましては、PBR1倍及びROE8%を目標値として定め、中期経営計画2023に基づき、収益性・資産効率の向上のための事業戦略の推進や株主還元方針の維持、IR活動強化に向けた取り組みを進めてまいります。

このような中、当第3四半期連結累計期間におきましては、主要な事業であるバルブ事業において、関西電力高浜原発2号機・3号機・4号機、同大飯原発3号機・4号機、同美浜原発3号機及び九州電力玄海原発3号機・4号機における定期検査工事が完了し売上計上、海外案件の売上も計上されたほか、製鋼事業や電気設備関連事業も増収となり、全ての報告セグメントにおいて増収となった結果、全体の売上高は84億66百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

採算面では、前年同期に対し大幅な増収となったことが要因となり、営業利益は11億29百万円（前年同期比296.8%増）、経常利益は12億22百万円（同268.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億1百万円（同272.0%増）と大幅な増益となりました。

報告セグメント別では、バルブ事業は、前述の定期検査工事や海外案件が売上計上された結果、売上高は60億7百万円（前年同期比29.9%増）となり、セグメント利益は、大幅な増収に係る利益の増加や受注損失引当金の戻入などから、16億68百万円（同73.5%増）となり、前年同期に比し増益となりました。

製鋼事業は、前年同期に比し、一部顧客への売上が増加した結果、売上高は9億61百万円（前年同期比11.3%増）となりましたが、セグメント利益は、前年同期に比し、電力料単価の減少等あったものの、棚卸資産の積み上がりなどが少なかったことなどから、1億35百万円の赤字（前年同期は1億33百万円の赤字）となり、赤字幅は僅かに拡大いたしました。

電気設備関連事業は、前年同期に比し、電気工事や消火設備設置工事などの請負工事に係る売上が増加した結果、売上高は13億88百万円（前年同期比29.1%増）となり、セグメント利益は、増収に係る利益の増加などから3億3百万円（同114.0%増）となり、前年同期に比し大幅な増益となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ（新製弁）	947	1,107	16.9
	バルブ用取替補修部品	720	888	23.2
	原子力発電所定期検査工事	956	2,047	114.1
	その他メンテナンス等の役務提供	1,998	1,964	△1.7
小計		4,623	6,007	29.9
製鋼事業	鋳鋼製品	863	961	11.3
電気設備関連事業	電気設備関連工事	1,075	1,388	29.1
その他	その他	173	144	△16.9
消去又は全社		△50	△34	—
合計		6,685	8,466	26.6

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産残高は148億95百万円となり、前連結会計年度末に比して8億30百万円増加しました。これは主に仕掛品が3億86百万円減少しましたが、現金及び預金が7億99百万円、投資有価証券が6億8百万円増加したことによるものであります。

負債残高は37億66百万円となり、前連結会計年度末に比して3億33百万円減少しました。これは主に未払法人税等が2億89百万円増加しましたが、賞与引当金が2億1百万円、受注損失引当金が1億53百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は111億29百万円となり、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比して11億63百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、下表に示すとおり2024年5月10日に「2024年9月期 第2四半期決算短信」で公表した通期の連結業績予想を超過し推移しております。

これまでのところ売上計画に重大な変更は生じておらず、公表通りの売上を計画しておりますが、一部の期末付近に納期を予定する工事案件について、諸般の事情により期ズレが生じる可能性や、期末にかけて工場操業度の低下が見込まれ、棚卸資産（仕掛品）減少による損益への影響も想定されます。また、当期に当社で退職給付制度を変更する決定を行ったことに伴い、それによる会計処理の方法と財務諸表への影響を現在評価中で、この結論を得るにはしばらく時間を要します。こういった背景から、現時点においては5月10日公表の予想を維持することとし、これらの修正は行いません。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
2024年5月10日公表値	10,300	600	650	450
当第3四半期連結累計期間	8,466	1,129	1,222	801
達成割合	82.2%	188.2%	188.1%	178.1%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,707,295	5,506,746
受取手形、売掛金及び契約資産	2,449,631	2,556,636
商品及び製品	171,939	162,035
仕掛品	1,721,486	1,334,964
原材料及び貯蔵品	451,776	505,176
未収還付法人税等	240,617	738
その他	149,559	155,173
貸倒引当金	△2,197	△2,378
流動資産合計	9,890,108	10,219,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,048,425	1,004,933
機械装置及び運搬具（純額）	596,373	578,725
土地	466,892	466,937
その他（純額）	138,805	160,524
有形固定資産合計	2,250,496	2,211,121
無形固定資産		
のれん	55,492	50,447
顧客関連資産	111,063	97,735
その他	233,493	196,028
無形固定資産合計	400,049	344,211
投資その他の資産		
投資有価証券	1,265,919	1,874,570
繰延税金資産	16,936	17,328
その他	242,082	229,640
投資その他の資産合計	1,524,938	2,121,539
固定資産合計	4,175,484	4,676,872
資産合計	14,065,593	14,895,967
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	635,140	670,331
短期借入金	100,000	99,117
1年内返済予定の長期借入金	151,637	109,996
未払法人税等	9,002	298,205
賞与引当金	360,812	159,101
役員賞与引当金	20,614	—
受注損失引当金	389,861	235,929
その他	1,280,521	894,918
流動負債合計	2,947,590	2,467,599
固定負債		
長期借入金	240,014	157,517
繰延税金負債	58,092	329,999
P C B 処理引当金	3,441	3,441
退職給付に係る負債	774,379	758,298
その他	76,102	49,722
固定負債合計	1,152,030	1,298,980
負債合計	4,099,620	3,766,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	1,663,781	1,666,591
利益剰余金	6,126,083	6,822,099
自己株式	△203,995	△195,628
株主資本合計	9,325,429	10,032,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	673,775	1,096,040
為替換算調整勘定	89,850	114,115
退職給付に係る調整累計額	△123,083	△113,391
その他の包括利益累計額合計	640,542	1,096,764
純資産合計	9,965,972	11,129,387
負債純資産合計	14,065,593	14,895,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,685,844	8,466,006
売上原価	4,957,233	5,846,125
売上総利益	1,728,610	2,619,880
販売費及び一般管理費	1,444,058	1,490,653
営業利益	284,552	1,129,227
営業外収益		
受取利息	19	399
受取配当金	39,697	41,177
補助金収入	6,768	47,516
雑収入	22,874	19,090
営業外収益合計	69,360	108,183
営業外費用		
支払利息	3,730	3,547
為替差損	13,799	9,560
雑損失	4,042	1,440
営業外費用合計	21,573	14,548
経常利益	332,338	1,222,862
特別利益		
固定資産売却益	1,290	277
特別利益合計	1,290	277
特別損失		
固定資産処分損	15,336	3,426
減損損失	—	3,667
特別損失合計	15,336	7,094
税金等調整前四半期純利益	318,293	1,216,045
法人税、住民税及び事業税	92,833	329,297
法人税等調整額	10,063	85,442
法人税等合計	102,896	414,740
四半期純利益	215,396	801,305
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,396	801,305

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	215,396	801,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	362,661	422,264
為替換算調整勘定	15,809	24,264
退職給付に係る調整額	3,856	9,692
その他の包括利益合計	382,327	456,221
四半期包括利益	597,724	1,257,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	597,724	1,257,526
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及び顧客関連資産償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	268,116千円	268,837千円
のれんの償却額	5,044	5,044
顧客関連資産償却費	18,495	13,327

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ 事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	940,935	—	—	940,935	—	940,935	—	940,935
バルブ用取替 補修部品	720,991	—	—	720,991	—	720,991	—	720,991
原子力発電所 定期検査工事	956,410	—	—	956,410	—	956,410	—	956,410
その他メンテナンス 等の役務提供	1,979,339	—	—	1,979,339	—	1,979,339	—	1,979,339
鋳鋼製品	—	863,796	—	863,796	—	863,796	—	863,796
電気設備関連工事	—	—	1,075,701	1,075,701	—	1,075,701	—	1,075,701
その他	—	—	—	—	148,670	148,670	—	148,670
顧客との契約から生 じる収益	4,597,675	863,796	1,075,701	6,537,173	148,670	6,685,844	—	6,685,844
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,597,675	863,796	1,075,701	6,537,173	148,670	6,685,844	—	6,685,844
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,706	—	—	25,706	24,710	50,416	△50,416	—
計	4,623,382	863,796	1,075,701	6,562,880	173,380	6,736,260	△50,416	6,685,844
セグメント利益又は損失 (△)	961,945	△133,091	141,969	970,823	△90,804	880,018	△595,466	284,552

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△595,466千円には、セグメント間取引消去7,422千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△602,889千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年10月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パルプ 事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
パルプ(新製弁)	1,107,237	—	—	1,107,237	—	1,107,237	—	1,107,237
パルプ用取替 補修部品	888,055	—	—	888,055	—	888,055	—	888,055
原子力発電所 定期検査工事	2,047,261	—	—	2,047,261	—	2,047,261	—	2,047,261
その他メンテナンス 等の役務提供	1,950,180	—	—	1,950,180	—	1,950,180	—	1,950,180
鋳鋼製品	—	958,285	—	958,285	—	958,285	—	958,285
電気設備関連工事	—	—	1,388,444	1,388,444	—	1,388,444	—	1,388,444
その他	—	—	—	—	126,542	126,542	—	126,542
顧客との契約から生 じる収益	5,992,734	958,285	1,388,444	8,339,464	126,542	8,466,006	—	8,466,006
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,992,734	958,285	1,388,444	8,339,464	126,542	8,466,006	—	8,466,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,336	3,000	—	17,336	17,490	34,826	△34,826	—
計	6,007,071	961,285	1,388,444	8,356,801	144,032	8,500,833	△34,826	8,466,006
セグメント利益又は損失 (△)	1,668,791	△135,506	303,855	1,837,141	△32,655	1,804,485	△675,258	1,129,227

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△675,258千円には、セグメント間取引消去2,775千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△678,033千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

受注の状況

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
パルプ事業	5,464,384	20.0	3,185,410	△14.6
製鋼事業	960,168	△12.4	643,331	△0.2
電気設備関連事業	1,421,541	9.4	359,610	10.1
その他	160,158	△20.9	45,442	55.0
消去又は全社	△34,826	—	—	—
合計	7,971,425	12.2	4,233,794	△10.5

(注) 金額は販売価格によっております。